

# YAだよ

# 2020年 9月号

江南市立図書館 (0587-56-2306) <https://lib.city-konan-aichi.jp/>

## 【図書館臨時休館のお知らせ】

**9月24日(木)**は、館内整理日の為休館させていただきます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため9月の行事は全て中止させていただきます。

# お月さま特集

旧暦の8月15日を「十五夜」「中秋の名月」といいます。「中秋の名月」とは“秋の真ん中に出る満月”の意味で、旧暦では1月～3月を春、4月～6月を夏、7月～9月を秋、10月～12月を冬としていたことから、8月は秋のちょうど真中であり、8月15日の夜に出る満月ということで、そう呼ばれるようになりました。現在用いられている新暦では1ヵ月程度のズレが生じるため、9月7日から10月8日の間に訪れる満月の日を十五夜・中秋の名月と呼んでいます。今回はそんなお月さまにまつわる本をご紹介します。



### 446 「世界でいちばん素敵な月の教室」

浦智史/監修 三オブックス

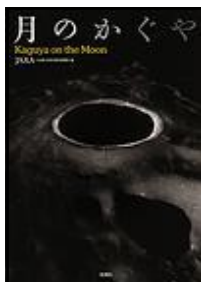
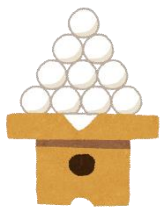
月はいつからあるの？ 月食って何？ 月に住める？ 「月のうさぎ」は世界共通…？ 月に関する素朴な疑問にQ&A方式で答えます。美しい夜空の写真やかわいいイラストを満載した、お月さまが身近になる本。



### 446 「月のきほん」

白尾元理/著 誠文堂新光社

月が満ち欠けする理由や、上弦・下弦の月の名前の由来、月食のメカニズム、仲秋の名月の意味、これからの月探査計画など、月にまつわる基本知識65項目を、写真や図解を用いてやさしく解説します。



### 446 「月のかぐや」

JAXA/編 新潮社

誰もが目を見張る月の美がここに！ 2009年6月に使命を果たした月周回衛星「かぐや」が撮影した月の写真を多数紹介するほか、かぐやプロジェクトの秘話なども収録。



### 913サ 「月の少年」

沢木耕太郎/作 浅野隆広/絵 講談社

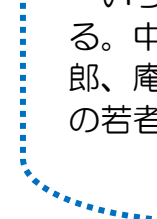
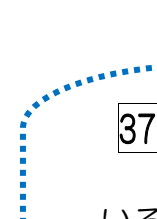
両親を亡くして、湖のほとりの一軒家で彫刻家のおじいさんと暮らしている冬馬。満月の夜、冬馬は白い着物の少年を乗せた小舟が湖に浮かんでいるのを見つける。少年の吹く横笛の音色を聞いた冬馬は…。



# 図書館新着本!



2020.7.13~2020.8.10 ※一部抜粋



タイトル	著者名	出版社	請求記号
検察官になるには	飯島一孝/著	ペリかん社	327.1
なぜ僕らは働くのか	池上彰/監修	学研プラス	366
福祉業界で働く	戸田恭子/著	ペリかん社	369.1
学校に行きたくない君へ 続	全国不登校新聞社/編	ポプラ社	371.4
高校の勉強のトリセツ	船登惟希/著	学研プラス	375
環境学部	大岳美帆/著	ペリかん社	376.8
学コレ	学研プラス/編	学研プラス	376.8
ぼくの「自学ノート」	梅田明日佳/著	小学館	379.7
図解でわかる14歳から知る気候変動	インフォビジュアル 研究所/著	太田出版	451.8
めんどくさがりなきみのための 文章教室	はやみねかおる/著	飛鳥新社	816
都会(まち)のトム&ソーヤー外伝16.5	はやみねかおる/[著]	講談社	913ハ
スガリさんの感想文は いつだって斜め上3	平田駒/著	河出書房新社	913ヒ
跳べ、暁!	藤岡陽子/著	ポプラ社	913フ
ハナコの愛したふたつの国	シンシア・カドハタ/作	小学館	933カ
ぼくだけのぶちまけ日記	スーザン・ニールセン/作	岩波書店	933ニ
心霊探偵八雲 ANOTHER FILES 沈黙の予言	神永学/[著]	KADOKAWA	B913カ



## スタッフのオススメ本☆

スタッフが新着本の中から実際に読んで  
これっ!と思ったものを紹介します!

371.4「学校に行きたくない君へ 続 大先輩たちが語る生き方のヒント」

全国不登校新聞社/編 ポプラ社

いろいろな人生があっていい。遠回りしたからこそ、得られるものがある。中川翔子、ヨシタケシンスケ、りゅうちえる、立川志の輔、谷川俊太郎、庵野秀明、糸井重里、坂上忍ほか全17名の人生の先輩たちに不登校の若者たちが体当たりで引き出した「生きるヒント」がここに。

